

『図説 能美市の歴史』普及事業

編さん室は、5 月から『図説 能美市の歴史』を活用した出前授業を実施しています。市内小中学校の「ふるさと学習」のニーズに応じ「図説」の内容をマッチさせた授業を進めました。

子どもたちの「ふるさと学習」への意欲と興味・関心の高さを感じます。特に、身近な歴史の意外性のある内容に驚きを持って聞き入っていました。能美市の豊かな文化財や郷土の発展に尽くした人物のエピソードに能美市の歴史の魅力を感じたようでした。

能美郷土史の会の研修会では、会員の皆さんに編さん事業の現状の理解と今後の協力をいただくよい機会を得て感謝しています。（専門員）



九谷庄三を中心に九谷焼の歴史を説明する竹本専門員
(寺井小学校)

団体名	期 日	対 象	内 容
福 岡 小 学 校	5 月 7 日	3 年 (37 名)	「丸いもと昭和九年手取川大水害」
寺 井 中 学 校	5 月 8 日・12 日	1 年 (176 名)	「寺井見て歩き事前学習会」
寺 井 中 学 校	5 月 13 日	1 年 グループ別	新保町水害碑のガイド
寺 井 小 学 校	5 月 26 日・27 日	4 年 (72 名)	「九谷焼のつくり方と歴史」
能美郷土史の会	6 月 21 日	15 名	会員研修会 『図説 能美市の歴史』 編さん作業の説明
粟 生 小 学 校	7 月 3 日	6 年 (50 名)	「太平洋戦争と家族の思い」
辰口中央小学校	7 月 11 日	6 年 (100 名)	「昭和九年手取川大水害と復興」 ※ 能美市消防本部との連携事業
宮 竹 小 学 校	7 月 15 日	6 年 (15 名)	「宮竹の歴史と宮竹用水と交通の変遷」

表：市内小中学校「ふるさと歴史学習」授業・講座 令和 7 年 1 学期(5 月から 7 月)

寺院の古文書調査

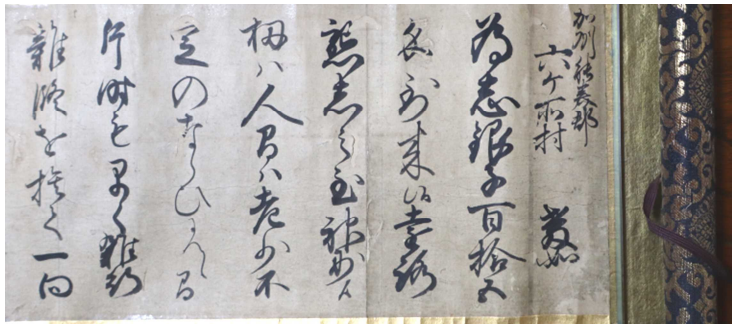


滋野井住職と鎌田学芸員(称仏寺)

市内にある寺院の古文書等を編さん室員と学芸員が調査しています。6月13日には称仏寺(寺井町)を訪ね、『寺井町史』に掲載された文献の確認をしました。称仏寺は、大火で焼失したものが多数あったため、歴史的に関係の深い白峰の行勤寺の協力を得て、7月16日に称仏寺の由緒を調査できました。称仏寺は現存する市内寺院で最も古い歴史があります。

6月26日には静照寺(徳久町)で『辰口町史』に掲載された文書の中の「御消息」や絵図を確認し、記録しました。

それぞれの寺院のご住職には、快く市史編さんのための調査にご協力いただいています。



左写真資料(静照寺所蔵)

16世紀末に活躍した教如(真宗大谷派第12代法主)から、加州能美郡上下開発村・徳久村・北市村・清水村・秋常村・高座村に宛てたもの。志として銀子を納めた6カ村への御礼状で、教如の署名がある。



出土品の状況を確認する考古学部の専門員
(北市町)

専門部会の会合と調査活動

- 5月17日(土) 第2回考古部会調査
- 8月11日(月) 第3回考古部会調査
- 8月28日(木) 第1回古代・中世部会

資料調査・提供 ご協力のお願い

市民の皆さまのご家庭・事業所に埋もれている価値ある文書や写真などを探しています。編さん室や能美ふるさとミュージアムへお気軽にご連絡ください。担当がご相談を受け付けています。

お問い合わせ先

能美市教育委員会 ふるさと文化財課 市史編纂室

- 〒923-1121 能美市寺井町レ83番地8(能美市立寺井図書館2階)
- TEL 0761-41-5581 ●FAX 0761-57-8401
- E-mail bunkazai@city.nomi.lg.jp